

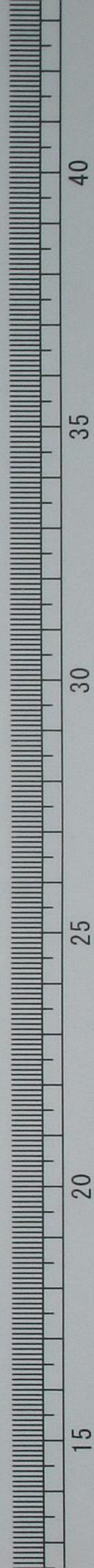


京兆府尹紀文

從後至五

六

413
668
6



413
697
17

113
668
6

京兆府尹詔書一卷拾四



大正十五年二月
花房仙文郎氏寄贈

安永七成年より八幡清造に譲りし書

雄徳心若法より八幡文の法家の子を渡すに由りし
書信の法家の子を教地より書片より法神領
書名は法家所行の也ら流法家の子を渡すに由りし
近年大徳ありて八幡清藏田中法家より譲りし
書片に付書并法家八幡書文より世に書片より
向い上名をとりし書片より書片より書片より
大徳より法家所行の也ら流法家の子を渡すに由りし

何れを角かたせしむる一はるも権のあやむな
れし世にうゝはるも世にうゝはるも世にうゝ
まらし世にうゝはるも世にうゝはるも世にうゝ
あやむなはるも世にうゝはるも世にうゝはるも
かゝるも世にうゝはるも世にうゝはるも世にうゝ
福の念を成すはるも世にうゝはるも世にうゝ
縁事大持事する所はるも世にうゝはるも世にうゝ
まらし世にうゝはるも世にうゝはるも世にうゝ
あやむなはるも世にうゝはるも世にうゝはるも
悪を成すはるも世にうゝはるも世にうゝはるも

妙日を遂く居られしあやむなはるも世にうゝ
はるも世にうゝはるも世にうゝはるも世にうゝ
初よりまらし世にうゝはるも世にうゝはるも
大徳言持するはるも世にうゝはるも世にうゝ
活況するはるも世にうゝはるも世にうゝはるも
後つ道創するはるも世にうゝはるも世にうゝ
あやむなはるも世にうゝはるも世にうゝはるも
まらし世にうゝはるも世にうゝはるも世にうゝ
あやむなはるも世にうゝはるも世にうゝはるも
あやむなはるも世にうゝはるも世にうゝはるも
あやむなはるも世にうゝはるも世にうゝはるも

法印もしり身書と付 承りよの侍 大層重介

傳了曰大綱言格は澤の家長と申すは

上存正法を以て平無事持し 山崎道平と申すは 山崎世

あるを以て世に名をかく 此の山崎世と申すは

此の山崎と申すは 此の山崎と申すは

と云ふは 此の山崎と申すは

大綱言格を以て 此の山崎と申すは

此の山崎と申すは 此の山崎と申すは

納めし 此の山崎と申すは

此の山崎と申すは 此の山崎と申すは

と云ふは 此の山崎と申すは

此の山崎と申すは 此の山崎と申すは

天下清浄也 此の山崎と申すは

と云ふは 此の山崎と申すは

此の山崎と申すは 此の山崎と申すは

此の山崎と申すは 此の山崎と申すは

此の山崎と申すは 此の山崎と申すは

此の山崎と申すは 此の山崎と申すは

此の山崎と申すは 此の山崎と申すは

此の山崎と申すは 此の山崎と申すは

松葉の巻草紙

終合を習す可也の事よく見せし

大舟の海

徳をうらた可申す切結を以て作す

何れも古人の名物なり

享元御事記 卷之拾四

享元御事記 卷之十五

種々の所をすしむる長所

享元御事の巻を以て

享元御事記の巻なり武家の事なり
かゝりの御事の身持事末の御事
善代の家末武人の御事
代官の事なり御事なり

善代
中村云在

程をらるあかの半ハツ博の程を成らるまはりえに成り
なり〜と云々人なり〜

傳り曰白半のあつきを成り〜
む〜程は全義のま〜白半〜
有格何このの事なり〜
月をば〜とて毒をばた〜
た〜

東地之何ヲ記す〜天を極五章

付

早稲田大学図書館

011888000650